

● **議会に対する意見、提言に対する対応** 〈議会運営委員会〉

Q 若者との対話を座談会として開催して欲しい。

A 議会報告会への参加者は60歳から79歳までの方が多かった状況でした。議会といたしましても、若い方にもっと参加していただけますよう、皆様からのご意見をもとに、議会報告会のテーマや時間、開催場所など工夫をしてみたいと思います。若者との座談会につきましては、機会を捉え若い世代との意見交換ができるよう努めていきたいと考えます。

Q 議会で推進する「重点項目」を絞って進めて欲しい。3つのテーマを全てクリアにするには時間が短いのではないかと。3つの内の1つについて意見交換が行われると捉えていたので失望した。また、長久手市のことばかりでなく、大局的な視点で国政についても話し合いたい。

A 今回は参加者の皆様の発言の機会を増やしたいと考えておりましたが、1つのグループが3つのテーマを全て意見交換していくには、時間が足りなかったと反省しています。議会で推進する「重点項目」や市民生活の身近なことについて今後の検討課題として取り上げたいと思います。

Q 初参加のため今回だけでは精査できないが、前回の議会報告会で受けた要望から「改善できた」内容についての報告が無かった。

A 前回の議会へのご意見としては、「若い方の参加が少ない」「議会報告会に参加へのハードルが高い」「議会だより紙面だけでは参加しようと思わない」「議会報告会の前に公聴会を」等のご意見がございました。今回は、より多くの若い世代にご

参加いただけるよう、テーマを小中学校のエアコン設置や地域共生ステーション設置などにいたしました。また、市民の皆様が多く参加して頂けるよう、「議会だより」や「広報ながくて」の紙面、フェイスブック、自治会等への回覧、公共施設にポスター掲示とチラシ配布、各議員による議会報告会開催チラシのポスティングをいたしました。議会報告前の公聴会は参考意見として承ります。また、議会報告会でいただいたご意見については、主なものを抽出して議会の考え方と共に市議会のホームページに掲載していますのでよろしくお願いします。

Q 地方議会ランキングが6月13日付けの中日新聞に掲載された。愛知県内で1位、全国ランク26位となった岩倉市議会は「議会機能強化」と「情報共有性」等がランキングに影響したという点で参考にしてほしい。長久手市議会として出向き、調査してはどうか。

A 議会改革を進めるうえでも、近隣市の評価されている議会はとても気になる存在です。長久手市議会はアンケートに答えた701市の中で227位でございました。「議会機能強化」や「情報共有性」等は重要なことですので、一度学びに行きたいと議会運営委員会で話合いました。ご提案ありがとうございました。

Q 単なる意見交換会だけでは寂しい。市民の意見をどう捉えて推進するのかまで話し合うべきではないか。

A 長久手市議会も他市の議会報告会の運営方法等を調査・研究して、市民の皆様のご理解がいただけるスタイルを構築していきたいと考えています。